



ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第68号



志布志市商工会 女性部・青年部 様 温かい善意に感謝いたします



※金額等詳細は、最終
頁の篤志寄附金欄をご覧
ください。

【左より、志布志市商工
会立山事務局長、柿元ま
ゆみ女性部長、志布志市
社会福祉協議会竹井会
長、小林壮一郎青年部長】

志布志市商工会女性部
様、志布志市商工会青年
部様及び関係者の方々に
は、心から感謝し、お礼
申し上げます。

いただいたご寄附は、
市内福祉推進のために、
有意義に活用させていた
だきます。

3月24日、志布志市商
工会にて、志布志市商工
会女性部様及び志布志市
商工会青年部様より、市
内催し等での出店売上等
の貴重な浄財を昨年に引
き続き、ご寄附いただき
ました。

『共にささえあい 笑がおで暮らせる 地域をめざして』

少子・高齢社会の一層の進展や人口減少並びに核家族化等に伴い、ひとり暮らしの高齢者や高齢夫婦のみの世帯が増加し、家族内の支えあいや介護力の低下、地域連帯感の希薄化によるコミュニティの脆弱化が叫ばれる中で、地域においては生活困窮、虐待、ひきこもり、孤立死や自殺、災害時支援、消費者被害など、地域からの孤立を起因とする様々な生活課題が深刻化しています。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けた介護予防・生活支援サービスの充実や、生活困窮者の社会的孤立の防止に向けた取り組み、避難行動要配慮者への対応など社会福祉協議会の役割の重要性が今まで以上に問われています。

このような状況を踏まえ、平成26年度から平成30年度までの5か年計画の4年目となる第一次地域福祉活動計画を再点検しながら、計画に基づき、住民参加、協働による市民相互の支えあい活動の促進や、支援を必要とする人の相談支援と地域の共同との協働を推進することにより、市民が主役のまちづくりを進めてまいります。

平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法は、施行後3年目の本年度においても、制度の狭間に置かれている生活困窮者の早期自立を支援するため「自立相談支援事業」に併せて、任意事業を引き続き受託実施することによって支援のさらなる充実を図ってまいります。

重点目標

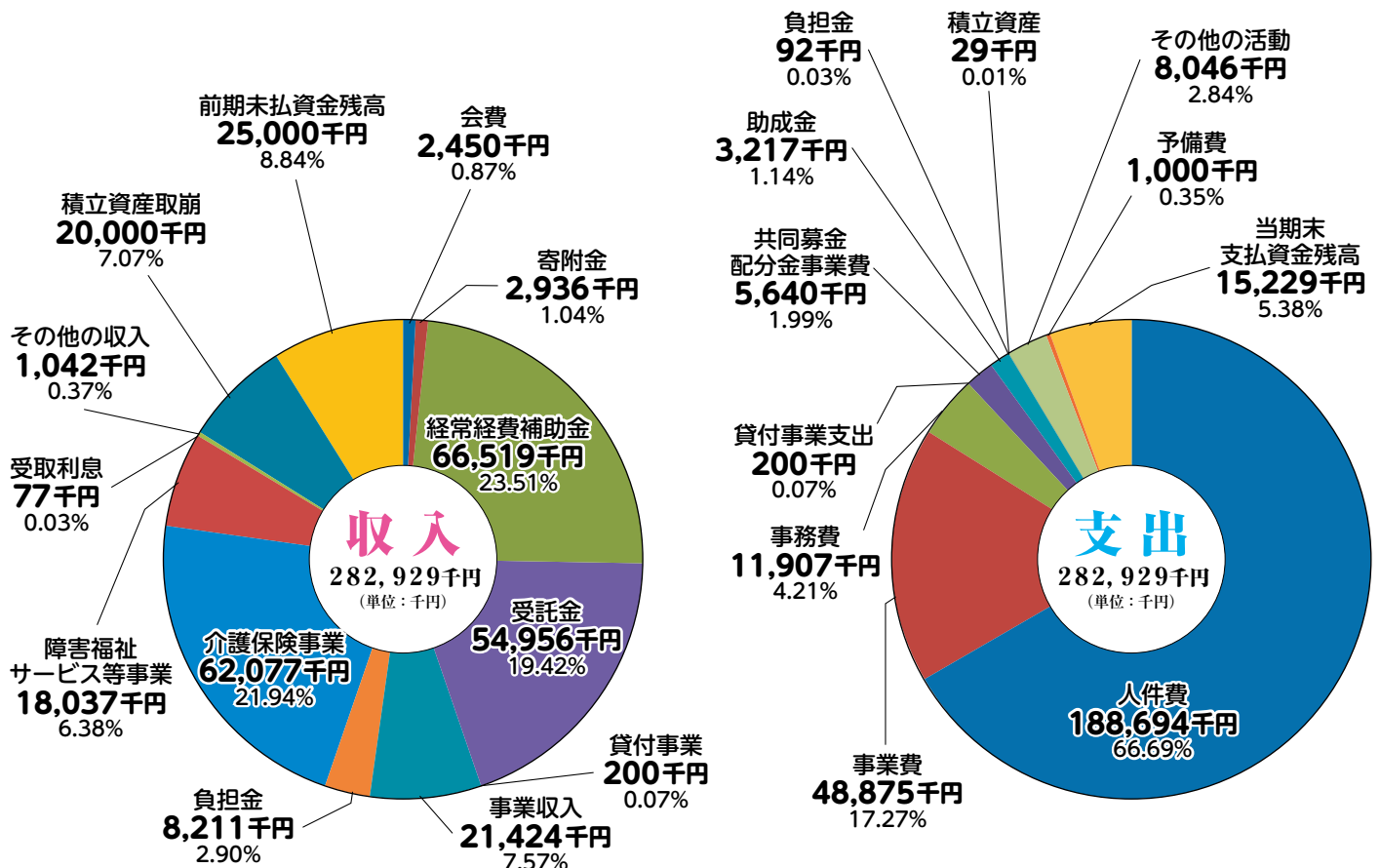
- ① 法人運営の基盤強化
- ② 地域福祉の推進
- ③ 生活困窮者自立支援事業の取り組み
- ④ 介護保険事業・障害者総合支援事業の取り組み
- ⑤ 財政基盤の確立

介護サービス事業においては、各事業所の運営方針を再点検して、事業実績につながるように効果的かつ効果的な事業運営に努めます。また、計画的な研修等により、従事する職員個々の資質向上を図り、利用者本位の信頼される良質の介護サービスを提供します。

平成28年3月31日に施行されました社会福祉法の一部改正による社会福祉法人改革では、法案の趣旨に沿って、「経営組織のガバナンスの強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取り組みを実施する責務」について、積極的に取り組んでまいります。

こうした事業を積極的に行うことにより、誰もが住み慣れた地域で家族や近隣、地域住民とともに、心豊かで健康的ないきいきとした生活が出来る福祉社会の実現を目指して、平成29年度は次の重点目標を掲げ、各事業を推進してまいります。

平成29年度の一般・公益事業会計予算



◎この紙面に関するお問い合わせはこちらまで!!

・志布志市社会福祉協議会 志布志本所 ☎ 099-472-1800
 松山支所 ☎ 099-487-2001
 有明支所 ☎ 099-474-0310



ふれあいボランティアポイント事業 ~子ども達のボランティア活動へのきっかけづくりとして~

志布志市社協では、子ども達のボランティア・地域活動始めるきっかけづくりや活動継続への定着・励みとなることを目的に、子ども達に「私のふれあいボランティア活動カード」を配布し、活動に応じてポイントを発行する、ふれあいボランティアポイント事業を進めています。



小学生用カード



中学生用カード

●カードの配布場所

小学校新1年生・・・学校を通じて全員に配布
 それ以外の学年・・・学校もしくは最寄りの社会福祉協議会

●対象になる方

志布志市内の小・中・高校生

●対象となる活動

- 公民館や自治会が主催となる活動
 (例：地区運動会・クリーン作戦・花植え活動 等)
- 福祉施設訪問活動
- 社協が主催する活動
 (サマーボランティア・ボランティアまつり 等)

★この他、様々な団体が主催するボランティア活動も対象になります。

★活動時にポイントの押印を忘れた際は、学校もしくは最寄りの社会福祉協議会で押印します。

カードの 利用 方法

1

ボランティア
 カードを
 もらう

2

ボランティア・
 地域活動をする

3

スタンプを
 押してもらう

4

10ポイントごとに
 活動認定証を
 発行



薩摩さんの美声に
 みなさんうっとりです



肥後さんによる
 ハーモニカ演奏♪

4月26日、「開田の里コスモ
 スサロン」、4月28日・5月10
 日「社協デイサービス」におい
 て、ボランティアの肥後太一さ
 んと薩摩慎志(本名：福永秀美
 さん)による、歌とハーモニカ
 の演奏がありました。懐かしい
 曲の数々に、みなさん元気を
 もらったようです。
 すぎなおくりものをありが
 とございました。

ハーモニカと歌の
 おくりもの

輪多市のボランティア

輪多市とは

「多くのボランティアの輪を志布志市に広めよう」の意味です。

サロンに行ってみて、自分の地域でもやってみたいなど、興味のある方はご連絡ください！

☎ 474-0310
安楽



川西いきいきサロン

開催日
毎月第3火曜日 9時30分～
開催場所
川西地区公民館



さわやかサロン

開催日
毎月第1水曜日 9時30分～
開催場所
平山公民館



蓬原サロン

開催日
毎月第3火曜日 10時～
開催場所
蓬原青少年館

ようこそサロンへ！
今月号は有明町のサロンをご紹介します。蓬原地区では3箇所のサロンが開催されています。

連絡先 事務局 長田中
☎ 090-4289-5807

多い一方、核家族やコミュニティの多様化により、知人や近所同士で譲り合う機会が少なくなり、譲り合いの場を広げたら面白いのではと、始めた活動です。昨年度は9回の交換イベントを開催し、数千点の物品が新しい持ち主のもと大切に使われています。



イベントの様子

子どもたちの成長、早く、買った服、さく、な、たり、お、も、ち、や、絵、本、も、飽、き、て、し、ま、う、こ、も

モノモノコウカンプロジェクトは平成28年に志布志市の子育て世代、地域おこし協力隊、市職員などが集まり、設立された市民活動団体です。主な活動は子供服、おもちゃ、絵本の物々交換イベントの開催です。

モノモノコウカンプロジェクト

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人加入！！

保険金額

保険金の種類		Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
	外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償責任	葬祭費用保険金(特定感染症)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ		Aプラン	Bプラン
基本タイプ	基本タイプ	350円	510円
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

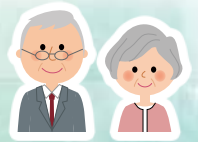
取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK16-16921 2017.2.3作成)

6月末までに加入したとすると、社協より1人につき100円の助成があります！加入手続きはお早めに！



志布志市社会福祉協議会主催、志布志市共催により結婚50周年を迎えられた方々のねざらいとご多幸をお祝いする金婚式を開催します。金婚者の条件は次のとおりですので、該当されるご夫婦の方々は必ず連絡をお願いします。

連絡方法は、5月31日付け使送便を使いお配りしたチラシの裏面に必要事項を記入いただきFAXまたは、お電話でお申し込みください。お申し込みをいただきました方々へは、後日事務局より改めてご案内させていただきます。ご連絡されないまま参加することは出来ませんのでご了承ください。ご連絡お待ちしております。

【金婚者の該当者】

昭和42年1月1日から12月31日までの間に婚姻され、夫婦とも健在の方々が該当します。再婚された方は、再婚されてからの年数になり、通年の年数ではありません。また、前年度までの対象者の方で申請をされなかった方も申請できます。

お申込み先 志布志市社会福祉協議会

- 志布志本所（志布志市健康ふれあいプラザ内） 担当：柳井谷
志布志町志布志3222番地1
Tel.472-1800 Fax.472-1593
- 松山支所（志布志市老人福祉センター内） 担当：下平
松山町新橋268
Tel・Fax.487-2001
- 有明支所（志布志市市民センター内） 担当：八代
有明町野井倉1767
Tel.474-0310 Fax.474-0640

○該当者申込締切

・6月23日（金）まで

○金婚式開催日

・平成29年9月ごろを予定しております。

○場所

・志布志湾大黒リゾートホテル（志布志町夏井）

しづし福祉事業所紹介 ～高齢者・障がい者関連施設～ No.11

高齢や障がいなどで介護が必要な方が安心して豊かな生活が送れるよう、市内には33の法人事業所等があります。地域の皆様に身近に知っていただけるよう、毎号2法人を紹介しています。

「障がいをもつ人たちが働こうとする理由」

障害者就労支援施設「セルフしづし」

セルフしづしは平成22年5月1日に開所し8年目を迎えました。基本理念に、すべての人々が障がいの有無によって分け隔てなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会を実現するため障がい者の自立と社会参加を促進するための専門的支援を推進します。

セルフしづしでは一般就労や自立に向けての訓練、生活支援等行っています。人の究極の幸せとは、4つありそれは、人に愛される事、人にほめられる事、人の役に立つ事、人から必要とされる事です。この全ての幸せは働く事によって得られます。障がいをもつ人たちが働くこうとする理由は、本当の幸せを求める人間の証なのです。私たちと同じ様に仕事を求めてセルフしづしを利用し、一生懸命働いていきます。ご利用に関する相談や見学等いつでもお問い合わせください。



※平成28年11月25・26日、1泊2日で社会見学1泊旅行へハウステンボスに行きました。

「楽しく、はたらく」

合同会社 翼ドットコム 就労継続支援B型事業所「志布志福祉作業所」



志布志福祉作業所は、障がい者の方々に就労の場を提供し、働く楽しさと生きがいを感じていただき、社会参加をしていただくため、平成20年の開設より9年目を迎えます。

宮崎県との県境という事もあり志布志市、宮崎県串間市、近隣地域から現在17名のご利用をいただいております。主な作業内容は、インターネットオークションサイトの運営、ゴミ袋の製袋作業、公共施設の清掃請負業務等で、パソコン初心者の方でもパソコンの起動から、入力練習などを行いサイトの管理が出来るように支援いたします。利用される方の希望や能力に合わせて楽しく続けられる作業です。利用に関するお問い合わせや見学、体験利用などお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 ☎473-10070

市民編集員が 行く!

取材 市民編集員 生重 雅代

「自分の住む町でなにができるだろう」と考えてみました。私たちにできる身近なボランティア活動、それは、「ゴミの分別」です。

私は子どもと一緒に、通山小学校で「かめん子クラブ」の海岸清掃やウミガメの保護活動に参加するようになって3年目です。

海岸の清掃では、子どもたちと一緒に、袋にたくさんのごみを拾います。拾ったごみは、資源ごみと一般ごみに分けませんが、空き缶やペットボトル、プラスチック製品が多く、生活の中で便利なものが増えていく一方、リサイクルされなければ資源として再利用できないものも、ただのゴミとなっていることを知りました。



おすすめの1冊
カブトムシが育つ森づくりとウミガメ保護活動は繋がっていることがわかる本。

たとえば海から離れているところであつても、毎日の生活の中で当たり前に行っているゴミの分別が、ウミガメの保護活動のための立派なボランティア活動であると感じました。

森も川も海も大切に、いつまでも志布志の豊かな自然を守っていきけるようにこれからも続けていこうと思います。

平成29年度 市民編集員を紹介します



いくしげ まさよ
生重 雅代さん

通山小学校読み聞かせボランティア「たんぽぽ」の活動をしています。未経験でしたが、先生方やお母さん方、そして子どもたちからささえてもらいながら楽しく活動しています。

平成29年度志布志市社協広報紙「ささえあい」の市民編集員として、人と人のつくるまちの「ささえあい」をお伝えしていきますので、どうぞよろしくお願いします。

あなたも楽しく「マーじゃん」やってみませんか!!

気軽に、無理なく、楽しく、麻雀サロン活動中です。

初心者の方も大歓迎です。決まりごとは次の3つです。

1、賭け事をしない

2、お酒を飲まない

3、煙草を吸わない

開催日…毎週金曜日

時間…13時30分～16時頃

場所…志布志市健康ふれあいプラザ

持つてくるものは特にありません。いつ来られても、帰られても自由です。ぜひ、お気軽にお越しください。

北 **西** **南** **東** **發** **中** **九萬** **八萬** **七萬** **六萬** **五萬** **四萬**

日本赤十字社の活動資金にご協力ください!

5月は日本赤十字社会費募集月間です。皆様から寄せられた活動資金は次のように使われます。

災害救護活動・救急法等講習会・赤十字奉仕団・青少年赤十字の育成・献血・社会福祉事業・赤十字思想の普及・国際救護・市町村における赤十字活動・救護看護師養成・赤十字活動の運営と推進・将来の災害と設備整備等のため

※赤十字から呼称、その他の変更についてお知らせです。

これまで赤十字への支援者・支援金をそれぞれ「社員」・「社費」と呼んでおりましたが、名称がわかりにくいとのことで平成29年4月から、それぞれ「会員」・「会費」と変更します。赤十字が行う活動は、「会員」の皆様からの「会費」とボランティアの方々の方々の様々な活動に支えられています。その中で、年2,000円以上のご協力をいただいた方には、ご希望により、日本赤十字社の運営参画の支援者として登録させていただきます。併せて赤十字活動の機関紙「赤十字NEWS」などを送付します。

皆様にはこれまでどおり日本赤十字社に対し、年に500円以上を目安とした、ご協力をお願いします。

日本赤十字社

皆様の善意に 感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。
(平成29年3月1日から
平成29年4月30日まで)

自治会名 寄附者名 物故者名

(敬称略)

次の方より市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
地域福祉向上のため、有意義に活用させていただきます。
ありがとうございます。

篤志寄附金

松山地区

大統 山下十蔵 故満里子
西豊留 寶地順一 故ノリエ
東草ノ瀬 西口廣美 故ミカ

沢津ヶ峰 津平 故和耶
下野井倉 稲付辰夫 故昭子
下宇都鼻 平原千代子 故幸春
中津部合 田尾三子 故定信
菅牟田 岡田敏郎 故芳信
普現堂 南堂知津子 故和美
大久保 永吉早子 故和美

志布志地区受付

(敬称略)

・旧大楠会会長 宮地平作 23,631円
・志布志市商工会女性部 2016志布志みなとまつり 出店売上一部 松山藩やつちくまつり出店売上、チャリティーバザー売上一部 20,000円
・志布志市商工会青年部 12月10日 チャリティーゴルフ開催時の寄附金 26,936円
・玉味製菓(有) 3,894円
・匿名 6,250円

物品寄附

志布志地区受付

・洗濯用洗剤 稲留豊美
・紙おむつ等 永石七生
・ブルタブ 住田隆久

有明地区受付

・紙おむつ 柿元まち子
・ベッソポトルキャップ、ブルタブ 原田小学校

東日本大震災義援金

(3月1日～4月30日受付分)

松山地区受付

・竹下 節子

(平成23年3月14日)

平成29年4月30日受付分
これまでの合計金額
11,461,825円

熊本地震災害義援金

(3月1日～4月30日受付分)

志布志地区受付

・志布志五社中舞踊同好会
・市役所志布志支所義援金箱

有明地区受付

・市役所本庁義援金箱

松山地区受付

・市役所松山支所義援金箱
・竹下 節子

(平成28年4月15日)

平成29年4月30日受付分
これまでの合計金額
4,505,960円

『福祉川柳・短歌・俳句』募集いたします。

志布志市社会福祉協議会では、幅広い年齢層に広く福祉に興味を持つていただくため、『福祉川柳・短歌・俳句』を募集いたします。
つきましては、左記の募集要項にご応募ください。また、投稿数に応じて掲載させていただきます。

応募方法

・氏名又はペンネーム、町名を記入
・一人2作品まで
・ハガキ、郵送、FAX
※電話による募集はいたしません。

応募締切

平成29年6月23日(金)まで
※季語を含む場合は6、7月前後
○掲載について
平成29年7月26日発行
「ささえあい」第69号に掲載予定

物忘れ
笑い飛ばして
また忘れ
有明町 土橋 純孝

息と二人
海眺めいる
ドライブよ
垂水海道
親子の絆
志布志町 山元 ハツミ

父母からの
100才越えの
遺伝子を
受け継がれたと
過信をするな
有明町 野口 嵐

連休も
遊びを知らぬ
父の馬鹿
志布志町 鞍掛 五雄

園児らに
「教育勅諭」
意味不明
有明町 福岡 國博

遠方の
曾孫の様子
如何がかと
時代変われば
スマホが送る
有明町 牛原 ヒサ子

心配ごとがありましたら… ～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

6月・7月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越しください。なお、相談料はいただきません。

志布志	6/14	6/28	7/12	7/26
松山	6/6	6/20	7/4	7/18
有明	6/5	6/20	7/5	7/20

志布志地区 472-1800
(健康ふれあいプラザ内)
松山地区 487-2001
(老人福祉センター内)
有明地区 474-0310
(市民センター内)

※日程は都合により変更になる場合があります。
右記までお気軽にお問い合わせください。

相談時間 / 10:00～15:00